

平成30年5月15日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

代表者名 湯浅 博



記

事業の名称	防犯カメラ新規設置事業
事業実施前の状況	一部死角になっていたところ、及び、犯罪者の逃走経路抜けモレが有り。
事業実施後の状況	少しずつではあるが、犯罪者の逃走経路の減少及び、設置していると言うだけで、犯罪件数の減少、並びに犯罪者の早期逮捕につながる情報が集まりやすくなった。
事業の効果	設置個所が増えたことによる抑止効果ありと判断します。
今後の課題等	各家庭の防犯装置の充実（援助）及び関西電力の電柱を活用した防犯設備の設置等、見張り役の増やし方の検討が必要である。

平成30年5月15日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

代表者名 湯浅 博



記

事業の名称	防犯カメラ維持管理事業
事業実施前の状況	一部死角になっていたところ、及び、犯罪者の逃走経路抜けモレが有り。
事業実施後の状況	設置個所も増え、安全で安心な暮らしが出来る。又、第三の目（者）による期間中（夏休み/大型連休）の見守りが可能となる。
事業の効果	設置個所が増えたことによる抑止効果ありと判断します。
今後の課題等	リースのような、安価な設投で、管理費の低減。各家庭への援助/企業の電柱中活用等の検討が必要

様式第4号

2018年 3月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会
会長名 湯浅 博



記

事業の名称	地域内会館設備改修事業（石橋北会館）
事業実施前の状況	男子用と女子用が接地しているや和式トイレ器に利用者から使用苦情が寄せられていた。
事業実施後の状況	男女のトイレ個室が区別され、個室も若干でも広がり、便器も様式化されて、明るくなった。
事業の効果	明るく清潔感があり、男女とも気楽に利用出来るようになった。
今後の課題	会館設備（調理室、下駄箱、机、椅子等）に改修要望が多く寄せられており、順次方法等を検討する必要がある。

以上

平成30年5月15日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

代表者名 湯浅 博



記

事業の名称	AED管理事業
事業実施前の状況	期限切れ、及び、バッテリーへの不安あり。
事業実施後の状況	機器への不安解消
事業の効果	緊急時、安心して使用が可能。
今後の課題等	幸いにも、殆ど出番がなく、使用方法がわかる経験者（訓練実施者）が減りつつある中、AEDに替わる一番有効な心臓マッサージ方の訓練回数を増やす及び、訓練が簡単にいつでも出来る機材の設置検討。

平成30年5月15日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

代表者名 湯浅 博



記

事業の名称	地域防災体制強化事業（避難訓練/防災備品整備）
事業実施前の状況	緊急時に誰が何をすべきなのか不明確であった。
事業実施後の状況	組織網の整備及び、緊急時の対応（訓練ではあるが）が出来た。
事業の効果	地域住民及び学校等の協力の基、連携をしながら訓練も出来た。
今後の課題等	各種の災害及び時間帯に即対応が出来るか、訓練内容（夜間含め）を変えつつ継続実施する。学校の設備を使用せず、公園等にて何も無い場所で一から炊き出し他可能かやってみる価値あり。

平成30年5月15日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

代表者名 湯浅 博



記

事業の名称	地域防災体制強化事業（地域の安全/犯罪抑止）
事業実施前の状況	側道から本線へ出るT字路に於いて、特に右方向から自転車他歩行者が見えにくい。又、通学路含め生活道路における、車等のスピードの出し過ぎが危険。
事業実施後の状況	安全ベストを着用し、スピードガンをも活用し、車速を計測。何かをやっているぞ、と、減速及び一旦停止の実施車両が増加。
事業の効果	減速及び一旦停止車両の増加あり。効果あり。
今後の課題等	定期的に、安全ベストを着用し、注意喚起も含め、巡回（測定）回数を増やす。又、スピードの出し過ぎがわかる警告等（スピード表示）、減速するよう路面の工夫等何が一番効果があるかのアレイ出しが必要。

平成30年5月15日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

代表者名 湯浅 博



記

事業の名称	地域コミュニティ紙発行事業
事業実施前の状況	年間各部が行う事業内容を住民にPRすることでコミュニティの存在と役割を知ってもらう為に行う事業。
事業実施後の状況	年間2回の発行、旭丘と石橋地域がお互いの地域コミュニティの活動内容と地域性を少しずつ知ってもらえた。
事業の効果	紙面を通して地域に必要なニュース、学校と地域のつながり、地域の行事等又「詐欺」に引っかからない等、PR出来た。
今後の課題等	地域コミュニティの中の事業が継続型が多い、紙面が報告の記事ばかりになる、話題性のあるものを扱いたい。

様式第4号

2017年 11月30日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会
会長名 湯浅 博



記

事業の名称	地域内会館備品整備事業
事業実施前の状況	石橋地域内の各種ボランティア団体が会議資料やチラシを各々がコンビニ等でコピーし、費用や時間ともに負担が大きかった。
事業実施後の状況	会議場所近くにコピー機があり、資料作成時間と決議や改訂事項が速やかに書類配布出来、コピー費用が大幅に軽減された。
事業の効果	各団体の印刷費用、時間が軽減され、より活動が活発に経費や時間がその他の活動に生かされることが出来た。
今後の課題	当機の設置場所が2階廊下の為、印刷音が他部屋に響き近隣の部屋の使用者からクレームを受けることがあるため会館の空き部屋を整備して置場所を確保したい。

以上

平成30年5月15日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

代表者名 湯浅 博



記

事業の名称	地域コミュニティ推進協議会啓発事業
事業実施前の状況	意見箱がどこにあるか、存在が薄れている。
事業実施後の状況	意見箱が目立つ様、福丸君シールを作成し、貼り付け、少しは目立つ工夫を実施。
事業の効果	幾分かは目立つ様にはなったと思われるが、まだPR不足の感あり。
今後の課題等	今後（これから）は事務局を設置し、スマホ/パソコン/他ITを通じて意見等入手出来る環境を整備する計画（立案）中。

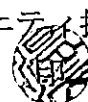
様式第4号

2017年 12月1日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会
会長名 湯浅 博



記

事業の名称	地域行事等活動促進事業（納涼大会）
事業実施前の状況	当事業も地域内の活動が浸透しているがさらに幅広く参加を呼びかけた。 安全面に対し照明が暗いとの意見が寄せられて、電気設備や備品の老朽化に苦慮していた。
事業実施後の状況	電気設備時明るく照らすようにケーブルを増やし、電球配置して明るさをアップして安全意識を図り、大きな事故もなく終えられた。
事業の効果	各団体間の連携がスムーズになり、協働する参加者が年々増加し、各人間の繋がりも少しずつ太くなった。
今後の課題	櫓とケーブルの老朽化対策とより安全面の充足を図る必要がある。


以上

<様式4号>

平成30年 1月 31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会
代表者名 湯浅博 


記

事業の名称	地域の美化整備事業
事業実施前の状況	1. リバコの吸い殻は道路と溝の中、公園のベンチ横、雑草の中捨てられ 2. 啓発ポスターの破損は、台風の後、暴風雨の後が多い。 3. 花いっぱい運動、石橋小学校の道生全員でプランターに花の苗を植えた。池田警察署の要望で振込詐欺防止シールを貼った。
事業実施後の状況	1. リバコの吸い殻確認出来る箇所を調べました。 2. 啓発ポスターのメンテナンス、新規掲示は破損箇所確認後補修、新規掲示は了解を貰って掲示 3. 花いっぱい運動 プランター配布した所は下記 石橋保育所、小学校、中学校、やまほと学園花咲2、石巻荘、白寿荘、テニスコート、カレッジ池田、栗老建、交通郵便局、コンビニエンスストア、西園、能登伊丹街道、公園
事業の効果	1. リバコの吸い殻は捨ては、携帯灰皿配布後の近日効果あり、その後は、以前のさま 2. ポスターは張り替え完了見栄え良くなった。イラン配布後、きれいになってる庭見かける、各種団体も協力してる。 3. 子供達と花植え続けられるといい。 保育所、学校関係者施設等、地域の色々な方から喜びの声あり。
今後の課題等	携帯灰皿配布事業は、今年度で終了 啓発ポスター新規掲示の協力をしたい。 雑草除去キャンペーンは続けていきたい。 花いっぱい運動は、石橋小学校の協力を真いて続けていきたい。

平成30年 5月15日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会
代表者名 湯浅 博 

記

事業の名称	リサイクル活動事業
事業実施前の状況	キャップ回収容器設置場所の増加、回収量増加がほしい。
事業実施後の状況	地域内施設（高齢者）ラ・セゾン、オレンジ池田内に施設増ができた。回収量増加も計れた。
事業の効果	石橋地域コミュニティ活動のPRにつなげた。
今後の課題等	このリサイクル活動が市内全体に拡大できればと考えるが、スタッフ、運搬、三恵園さん、東山作業さんの処理量を考えていかなければならない。

<様式4号>

平成30年 / 月 31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会
代表者名 湯浅博

記

事業の名称	公園整備事業
事業実施前の状況	1. 公園の花壇前年度の状況 花壇の周りの大木の裏と落葉に毎年苦慮しています。 2. 公園の中の雑草は仕舞い 3. 芝生の第4期植付け。防災倉庫前。雑草だらけ
事業実施後の状況	1. 破損していたブロック修理。ロフト物付け登り杭の付け替 2. 春秋池田市環境部公園みどりの課から花の苗と頂き植付け 2. 公園の草刈り。月毎実施 3. 公園の第4期目(防災倉庫前芝生の植付け完了)
事業の効果	1. 植樹中に通りがかりの方から植え方や水やり、教えられたり、教えたり、楽しく喜んで、喜ばれたり。 2. 雑草の繁殖力は凄く、梅雨明けから夏の終わりまでは、月間では無理 3. 芝生は順調に成長。植え付けた箇所には雑草は生えず
今後の課題等	1. 花壇は広げたい。 2. 公園の雑草除去は、地域の方々の協力がほしい。 3. 来期は第5期目トムの横側に掛かりたい。

平成30年5月15日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会

代表者名 湯浅 博



記

事業の名称	交通安全モラル啓発事業
事業実施前の状況	自転車も軽車両であるという認識も乏しく、標識の見方及び自転車の正しい操作方法等知識不足である。
事業実施後の状況	幾分か理解できたと思われるが、当日だけであり、翌日以降実施できているかと言うと定かではない。継続訓練が必要である。
事業の効果	即効性はないが、毎回実施することが必要と考える。又、子供達だけではなく、家族全員の協力が必要であり、特に指導しなければいけない両親（特に母親）、おじいちゃん/おばあちゃんの運転マナーの悪さが目につく。
今後の課題等	子供達を中心に継続実施はするが、指導者である両親・おばあちゃん及びおじいちゃんへの指導が急務と思われる。他、保険への加入促進、並びに自転車の点検等地域の自転車店様のご協力の基、展開が必要である。

2017年 12月10日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会
 会長名 湯浅 博



記

事業の名称	三世代交流事業
事業実施前の状況	子ども会、PTA、地域の人（校区内にあるボランティア団体）は個々に活動をしているが、共に協働で活動する機会が無く交友が少なかった。
事業実施後の状況	子ども達や若い保護者、地域の人達、高齢者住民が準備会議や事前準備、当日の運営を手助けする機会が増え顔馴染みになり、子ども達に住民の声掛けを容易にし、挨拶する光景が増えた。
事業の効果	交流事業の認知度が上がり多くの人から協力の申し出があり、多くの人に参加して頂き、美味しく、楽しく、可笑しく、参加者全員が楽しい時間が過ぎた、今後も継続的に開催して欲しいとの要望する声が多くあった。
今後の課題	実施予定日の変更による内容、季節感の違いを意識して時間工程に中弛みの発生に配慮して、より家族ぐるみで参加出来る事業内容としたい。

以上

事業の評価書

池田市長様

協議会名 石橋地域コミュニティ推進協議会
会長名 湯浅 博



記

事業の名称	市民レクリエーション大会事業（市民運動会）
事業実施前の状況	当事業も地域住民も市民運動会として毎年10月第2日曜日に開催されることが浸透しているがさらに幅広く参加を呼びかけたい。
事業実施後の状況	参加人数が延1,000名以上の大盛況で大きな事故もなく終えることが出来た。
事業の効果	石橋校区スポーツ振興会を中心に各団体間の連携がスムーズになり、協働する参加者が年々増加し、各人間の繋がりも太くなった。
今後の課題	当運動会も長年継続的に開催されているがプログラム種目に新鮮さを図り、より参加意欲を盛り立てたい。 スポーツ推進委員の存在、活用方法を図る必要がある。

以上